

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	全学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18046	2	後期	選択	2	30
授業科目名 (英文)	情報通信と保健医療 (Healthcare by information communication technology)				
担当教員名					
授業の概要及び到達目標					
<p>医療・福祉の現場は大きく変わりつつあり、様々な課題が山積している。そこで、医療、福祉・介護、健康分野を視野に入れ、ICT (information communication technology) を用いた新しい看護、栄養、医療情報について最新の研究と現場についてトピックス形式で講義を行う。さらに医療倫理的側面から、医療に関係する人材が知っておくべき課題について学ぶ。</p>					
準備学習等					
<p>本講義はオムニバス形式で、医療情報、医療現場、スポーツ栄養、保健、医療安全、地域医療、在宅医療を含めた地域包括ケアなど様々な角度から講義が展開される。すべての講義をしっかり復習することで、今後の活動につながることを期待できる。そのため、毎回時間をかけて復習することが期待される。</p>					
成績評価の方法	出席 40%、レポート 60%にて評価する。				
テキスト	講義ごとに資料を配布する。				
参考図書					
備考	<p>本講義は医療情報、看護、栄養学科の3学科に役立つよう構成している。積極的に質問などで発言し、他学科の考え方や知識の広がりを実感してもらいたい。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。</p> <p>レポートは採点后コメントを付与して返却する。</p> <p>質問等は授業終了後、教室で受け付ける。</p>				

授 業 計 画

講師は毎年変更して構成するため、決定し次第学内に掲示を行う。

第1回:自治体における情報活用と保健活動～思春期問題とその保健活動の展開を通して～

第2回:在宅チーム医療を支える医療・介護連携

第3回:不妊治療のための医工学

第4回:知っておきたい日本の医療制度とその問題点

第5回:医療政策にみる行政・政治と私たちとの関わり

第6回:病院医療から在宅医療へー地域包括ケアの多職種連携を支えるスマートフォン活用

第7回:医療におけるビックデータ

第8回:現場にあふれる情報とその活用ー手術医療をとりまく情報環境ー

第9回:地域で取り組む言語聴覚療法の実践 ～地域の現場の言語聴覚士から～

第10回:情報技術を用いた医療安全構築と医療情報の役割

第11回:医師主導による病院完結型医療の時代から、多職種協働による地域包括ケアの時代へ

第12回:水分補給法

第13回:食品ロスの削減に向けて ～食べものに、もったいないを もういちど～

第14回:うそをつかない医療ー患者と医療者をつなぐ取り組み

第15回:患者のための病院 ICT 技術と問題点

※担当教員は決まり次第ご連絡致します。